

# 学校だより

行方市立麻生中学校

TEL 7 2 - 0 1 2 0

Fax 7 2 - 2 3 0 5

<http://www.sopia.or.jp/asojh/toppage/>

e-mail asojh@sopia.or.jp

第 5 号 平成 22 年 9 月 21 日



## 頑張った体育祭！感動をありがとう！

9月11日（土）、晴天のもと第46回体育祭が開催されました。今年は記録的な猛暑で、熱中症が心配されましたが、普段しっかり鍛えているだけあって最後まで元気に競い合うことができました。結果は、応援合戦が友情団，グッドマナー賞が理想団，総合優勝が栄光団と仲良く賞を分け合いました。全体をとおして、生徒たちの一生懸命取り組んでいる姿が、非常に印象的

でした。

3年生の団長を中心とした各団のまとまりがとても素晴らしいものでした。また、リードする3年生について行った1・2年生も立派でした。そして、体育祭をよりよいものにしたいという教職員と生徒の思いが相乗効果を生み、感動的な体育祭を作り上げていったのではないかと考えています。

解団式で、ある生徒が「来年は、麻生中学校最後の体育祭なので、もっと素晴らしいものにしたいです。」とっていました。麻生中学校では、体育祭や文化祭など素晴らしい行事が実施されております。来年度現在の麻生中学校の閉校を迎えるに当たり、その最後を飾るのにふさわしい体育祭にしたいという思いがあったものと考えられます。同じようなことを考えた保護者の皆様もいらっしやられたのではないのでしょうか。来年度の閉校まで、生徒たちにさらに素晴らしい授業や行事を経験させたいと改めて考えた1日でした。

裏面に、各団長の感想を掲載しましたので、ご覧ください。



## 読書の秋！

9月21日の全校朝会で森作教頭先生の「花さき山」の朗読がありました。生徒たちは、すっかり話に引き込まれ、じーっと聞き入っていました。

これから夜が長くなり、読書の秋を迎えます。学校においては朝も読書に取り組んでいるところですが、毎日10分でたくさんの本を読むことは出来ません。こ

れからは、読書量を増やすのには絶好の季節です。

茨城県教育委員会が作成した「みんなにすすめたい一冊の本」などを参考にして本を選び、たくさん本を読んで心の栄養をつけてほしいと思います。保護者の方もお子さんと一緒に本を手にとってみてはいかがでしょうか。

### 栄光分団 分団長 清宮 将太

今年で最後となる体育祭で学んだことが二つありました。一つ目は、栄光分団の分団長となったことです。1年生の時から先輩たちが頑張ってくれて体育祭を盛り上げてくれて、後輩を引っ張っていく姿を見てきて、今年自分が最高学年となってみんなを引っ張っていくことになり、自分にできるか分からなかったのですが、3年生全員が後輩を指導してくれてみんながまとまってとてもいい分団になったと思います。そして、団長でみんなをまとめることの難しさも分かり良かったと思います。

二つ目は、総合優勝できたことです。今年熱くて倒れそうになったときもあり、優勝できるか分からなかったのですが、みんながまとまって優勝が出来、一生忘れられない思い出になりました。最後に解団式で三分団ともに笑顔で終われて良かったです。



### 理想分団 分団長 高木 優

ぼくは今年の体育祭が中学校最後の体育祭となりました。僕は、この最後の体育祭こそ優勝すると決めていました。その目標は一人ではとてもかなうものではないのですが、理想分団のみんなが団結して協力している姿を見て、今年はいけるんじゃないかと思っていました。1年生は自分の力を精一杯出せるように頑張ってくれました。2年生は3年生をサポートしてくれました。3年生はみんな精一杯力を尽くしてくれました。本番の結果は2位でしたが、ぼくは理想分団のメンバーで一つの目標に向かって頑張ってくれたことがとてもうれしく思っています。今年の体育祭は、ぼくにとっての最高の思い出です。



### 友情分団 分団長 井上 一樹

ぼくは、去年友情分団分団長の健司先輩を見て、来年は団長になろうと決め、今年友情分団の分団長になりました。そして、団長はとても大変だと知りました。例えば、みんなをまとめるのにとても苦労したことです。1年生は体育祭のことをよく知らないため、動くのが遅かったり、2年生は元気がなかったりしてまとめるのが大変でした。でも、だんだん時間がたっていくうちにみんながまとまってきたので、よかったです。また、三冠優勝V2は出来なかったのですが、応援合戦で1位をとったからとてもうれしかったです。解団式では、三分団で楽しくできたので、よかったです。いい思い出が出来たのは、親や先生方のおかげなので、感謝したいです。

